

令和4年度
事業報告

第1号議案

1. 令和4年度事業報告

1.1 議事・顕彰・講演会・親睦

1.1.1 総会

(1) 第80回定時総会

令和4年5月20日(金) 13:00～14:00

於：明治記念館1階「末広の間」

出席者構成総数 68社

本人出席 29社

委任状 24社

出席率 78%

①第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告承認の件

②第2号議案 令和4年度事業計画案及び予算案審議の件

③第3号議案 役員選任の件

(2) 第47回試験機事業功労者表彰式

令和4年5月20日(金) 14:10～14:40

於：明治記念館 千歳の間(東館1階)

受賞者：10社 13名

試験機事業功労表彰者(敬称略・五十音順)

阿見 隆 (株)東洋精機製作所

岩崎 勝次 (株)ミットヨ

小川 聡 (株)昭和測器

川崎 靖子 (株)島津製作所

齊藤 仁 (株)東京衡機試験機

佐藤 利行 インストロン ジャパン カンパニー リミテッド

土井 良太 (株)前川試験機製作所

中島 稔 (株)東京衡機試験機

永田 正 (株)島津アクセス

中原 徳幸 (株)島津アクセス

福田 洋平 エスペック(株)

細貝 一行 スガ試験機(株)

山本 健太郎 (株)島津製作所

(3) 講演会

令和4年5月20日(金) 14:50～16:20

於：明治記念館 1F「芙蓉の間」

講師：津田 雄一 氏 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系はやぶさ2プロジェクトチーム プロジェクトマネージャ 教授

2018年に日本の小惑星探査機はやぶさ2は人類未踏の小惑星Ryuguに到達し、2回の着陸や人工クレータ作成を含む数々の挑戦を行い、大きな成果を上げました。Ryuguでの探査の顛末とそれを実現した技術について紹介された。

津田教授様には新型コロナウイルス感染症の影響で講演会が過去2年中止となったことから3年越しにご講演いただいた。参加者には大変好評であった。

(4) 定例懇親会

令和4年5月20日(金) 16:30～18:00

於：明治記念館 1階「末広の間」

参加者：57名(会員54名、講演会講師1名、経産省2名)事務局2名除く

- ・新型コロナウイルス感染症の対策として着座式(コース料理)、アクリル板設置とし、人数を会員2名迄と限定し開催した。

1.1.2 令和4年度新年賀詞交歓会

開催日：令和5年1月20日(金) 15:00～17:00

於：フォレストテラス明治神宮 2階「櫺の間」

参加者：56名(会員54名、経産省2名)事務局3名除く

- ・新型コロナウイルス感染症の対策として着座式(小皿料理)、アクリル板設置とし、人数を会員2名迄と限定し開催した。

1.2 組織と人事

1.2.1 役員(敬称略・名簿順)

(令和4年5月20日 第80回定時総会で承認)

会 長	石田 雅昭	エスベック(株)	代表取締役会長
副 会 長	小嶋 淳平	IMV(株)	代表取締役社長
	野村 篤史	新東科学(株)	代表取締役社長
	上野 正男	(株)東京衡機試験機	代表取締役社長
常務理事	富士原正義	(一社)日本試験機工業会	
理 事	関川 博	(株)いすゞ製作所	代表取締役社長
	森 淳	インストロン ジャパン カンパニイリミテッド	代表者 社長
	内田 慎哉	(株)大西熱学	技術顧問
	川崎 健史	(株)島津製作所 分析計測事業部	試験機ビジネスユニット ビジネスユニット長
	源田 英滋	神栄テクノロジー(株)	計測・試験機器事業部 試験機事業 担当部長
	名取 悦二	スガ試験機(株)	取締役 製造本部 本部長
	太田 好則	(株)東洋精機製作所	代表取締役社長
	前川徳太郎	(株)前川試験機製作所	代表取締役社長
	山口 誉晃	(株)ミットヨ	グローバルマーケティング本部 商品販売戦略部 形状・試験機営業推進課 課長
監 事	井下 芳雄	エミック(株)	技術顧問
	尾崎 達也	(株)井谷衡機製作所	取締役会長
相 談 役	岡崎 由雄	(株)東京衡機	特別顧問

1.2.2 委員会委員長

令和4年5月20日

企画委員会

小嶋 淳平 IMV(株) 代表取締役社長

総務委員会

上野 正男 (株)東京衡機試験機 代表取締役社長

材料試験技術委員会	松本 大	(株)フューチャテック	取締役国内営業部長 兼 営業技術部長
環境装置技術委員会	田中 浩和	エスベック(株)	開発本部 シニアスペシャリスト
展示会・セミナー委員会	源田 英滋	神栄テクノロジー(株)	計測・試験機器事業部 試験機事業 担当部長
広報委員会	川崎 健史	(株)島津製作所	分析計測事業部 試験機ビジネスユニット ビジネスユニット長

1.2.3 会員状況

(1) 入会

リトラ(株) [現：(株)A & Dマニュファクチャリング] (第Ⅱ類正会員)

令和4年4月1日 (第354回理事会承認)

(2) 退会

(有)テクノ・コイデ (第Ⅰ類正会員)

令和4年9月30日

(株)ストルアス (第Ⅰ類正会員)

令和4年12月31日

(3) 令和5年5月19日現在の会員状況

第Ⅰ類正会員 51社

第Ⅱ類正会員 15社

賛助会員 6社 計72社

1.3 委員会事業報告

1.3.1 企画委員会

(1) 「次世代経営者研修会」を開催

- ・第1回開催：12名の参加者で活動開始

講師：(株)大塚商会 三宅 氏

参加者：10名 (2名欠席)

日 時：2022年11月17日(木) 12:30～17:00

場 所：アーバンネット神田カンファレンス 3C

主な研修内容

マインドセットの転換、多様性の受容、経営の構造「基本のキ」、自身の「使命・価値観」を振り返る

「理想的な姿/ビジョン」策定の3つの視点、顧客は誰か？価値とは何か？など

- ・第2回開催：1名参加者が増え13名での活動となる。

講師：(株)大塚商会 三宅 氏

参加者：13名 (内1名WEB参加)

日 時：2023年2月17日(金) 12:30～17:00

アーバンネット神田カンファレンス 2B

主な研修内容

そもそも「戦略」とは、環境分析、戦略ドメイン設定、STP分析から「顧客は誰か？」を明確にする、顧客の抱えるニーズと提供する価値を合わせる、など

(2) 出版物の検討

- ・材料試験技術委員会及び環境装置技術委員会の甚大な協力をうけ原稿は整えた。出版業者と調整し令和5年度の出版を目指す。

発行年月：TEST2023に合わせ9月1日の出版とする。

(3) 見学会と懇親交流会について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で前年度に続き令和4年度も見送りとした。

1.3.2 総務委員会

(1) 第80回定時総会の開催（定時総会資料の作成）

令和4年5月20日（金）14：50～16：20 1F「芙蓉の間」

(2) 令和4年度 賀詞交歓会開催

令和5年1月20日（金）15：00～17：00 場所：フォレストテラス明治神宮 2階「櫻の間」

(3) 日本試験機工業会会員の年間市場情報の収集と集計（2021年の販売額は前年4%増加）

(4) 予算管理と会計報告

(5) 第15回材料試験、環境試験基礎研修会開催

開催日時：令和4年7月6日（水）10：30～16：30

開催場所：アーバンネット神田カンファレンス 3B+3C

参加者：17社 49名

(6) 第7回「ヒューマンスキルセミナー」開催（対人コミュニケーションの向上研修）

講師：(株)大塚商会 メイン講師 浜中氏 ザブ講師 長嶋氏

開催日：2022年10月21日（金）

参加者：10社 34名

1.3.3 材料試験技術委員会

- ・材料試験技術委員会開催（4回開催）

- ・材料試験・環境装置合同技術委員会：地方セミナーを仙台市で開催（詳細は1.4.3項）

- ・国際会議：アメリカでの開催は中止となりZOOM会議となった。当工業会関係者は5名が参加した。

開催日程：令和4年9月26日（月）～30日（金）

- ・日本鉄鋼連盟 第三者委員会に参画

- ・材料試験・環境試験基礎研修会の講師担当

- ・広報誌「TEST」材料試験分野執筆

- ・日本試験機工業会ホームページ記載事項の検討

- ・出版物の構成及び原稿校正について参画

(1) 静的強度試験分科会

- ・ISO TC164/SC1 WG4（一軸試験）国際会議へオンラインにて参画

- ・材料試験・環境試験基礎研修会の講師担当

- ・JIS B 7742「材料試験機－速度の校正方法及び検証方法」についてJIS制定に向け活動
分科会：4回 本委員会：1回 書面審議：1回 成果物：2023年1月11日納品

- ・技術情報誌「TEST」への執筆

(2) 硬さ試験分科会

- ・分科会開催：1回 ISO 6508-1～3のDISに対する確認及び意見募集

硬さ試験関連ISO規格進展状況報告

- ・日本鉄鋼連盟 標準化センター規格検討会、機械試験分野「F0201」分科会への参画

- ・硬さ標準トレーサビリティ研究会との連携（5回開催に参加）

- ・材料試験・環境試験基礎研修会の講師担当

(3) 疲れ・靱性試験分科会

- ・ JIS B 7722金属材料のシャルピー衝撃試験－試験機の検証及びJIS B 7740金属材料のシャルピー衝撃試験－試験機の検証用基準試験片に対する顧客対応
- ・ ISO148-2金属材料－シャルピー振子式衝撃試験－第2部：試験機の検定への改正提案
- ・ ISO/TC164/SC4 WG4、WG5、WG6への対応（国際会議参画オンラインにて分科会から参加）
- ・ シャルピー衝撃試験機調査WG（1回開催）
- ・ 日本材料学会高温強度部門委員会/疲労部門委員会との連携強化を図る

(4) 校正分科会

- ・ 技能試験の実施
JTM-F004 力区分：一軸試験機 JIS B 7721による方法
- ・ 第22回力学量標準トレーサビリティワークショップ（7月1日 国立京都国際会館 Room A）
参加者：170名（前回名古屋市：158名）

1.3.4 環境装置技術委員会

- ・ 環境装置技術委員会：年4回 正副委員長及び分科会長
- ・ 材料試験・環境装置合同技術委員会：地方セミナーを仙台市で開催（詳細は1.4.3項）
- ・ 広報誌「TEST」環境試験分野執筆
- ・ 日本試験機工業会ホームページへ技術情報、委員会活動報告の掲載対応、およびJTM規格質問への都度対応（質問等への対応）
- ・ IEC/TC 104 への参画
- ・ 材料試験 環境試験基礎研修会の講師担当
- ・ 公益社団法人日本冷凍空調学会が「R23代替冷媒に関する調査研究」に参画
- ・ 出版物の構成及び原稿校正について参画

(1) 機械環境分科会

- ・ ISO15261（振動、衝撃に関する用語集）のJTM規格化として翻訳継続中
- ・ ISO TC108/SC6「機械振動と衝撃」の国際会議への参加
- ・ IEC/TC104（環境条件・分類及び試験方法専門委員会）国内委員会及びJIS素案作成委員会への参加
- ・ 材料試験 環境試験基礎研修会の講師担当
- ・ 広報誌「TEST」への執筆

(2) 気象環境分科会

- ・ IEC/TC104（環境条件・分類及び試験方法専門委員会）国内委員会及びJIS素案作成委員会への参加
- ・ JTM規格 JTM K 07:2022の改正発行（8月1日）
- ・ JTM規格 JTM K 09:2023の改正取組み、2023年5月発行予定
- ・ 材料試験・環境試験基礎研修会の講師担当
- ・ 広報誌「TEST」への執筆

(3) 腐食環境分科会

- ・ 塩水噴霧試験、ガス腐食試験に関する用語集の作成
- ・ 材料試験・環境試験基礎研修会の講師担当
- ・ 広報誌「TEST」への執筆

(4) 耐候（光）性分科会

- ・ 耐候性試験に関する用語集の作成
- ・ JTM規格 JTM G 01（メタルハライドランプ方式試験機）規格の改正取組み
- ・ 材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当
- ・ 広報誌「TEST」への執筆

1.3.5 展示会・セミナー委員会

- ・ JTM信頼性評価セミナー（旧：関西セミナー）の開催
テーマ：「信頼性試験の現状と展望」
日 時：2022年11月2日 場所：ホテル メルパルク大阪 5階 カナール
参加者：43名（関係者・事務局除く） 参加費：無料
- ・ 第17回総合試験機器展「TEST 2023」の実行委員会を9月設立
会 期：2023年9月13日（水）～15日（金）10：00～17：00
会 場：東京ビックサイト 東4ホールの一 corner

1.3.6 広報委員会

(1) 広報誌分科会

- ・ 広報誌「TEST」4回発行 4月 7月 10月 1月
Vol.63 人やモノを守る構造の評価 ～折紙やハニカムコア～
Vol.64 デジタル時代の試験機の在り方（DXや生産性向上への取組）
Vol.65 カーボンニュートラル実現の為には？ ～再生可能エネルギーの活用～
Vol.66 カーボンニュートラル実現の為には？ ～サステナブル社会を支えるインフラの整備に向けた研究～

(2) ホームページ分科会

- ・ ホームページの定期的な見直しとタイムリーな更新による各種情報の掲載
役員名簿／会員一覧／規格一覧表／イベントページ／技術委員会情報（活動計画・議事録・技術資料）の掲載／その他

1.3.7 時限立法特別対応

- (1) 平成28年7月1日に施行された「中小企業等経営強化法」の「経営力向上設備等に関する税制措置制」のうち経営強化税制（A類型）・固定資産税特例関係証明書の発行を経済産業省の要請に対応し実施している。

・「中小企業経営強化税制：法人税」は、令和5年3月31日まで

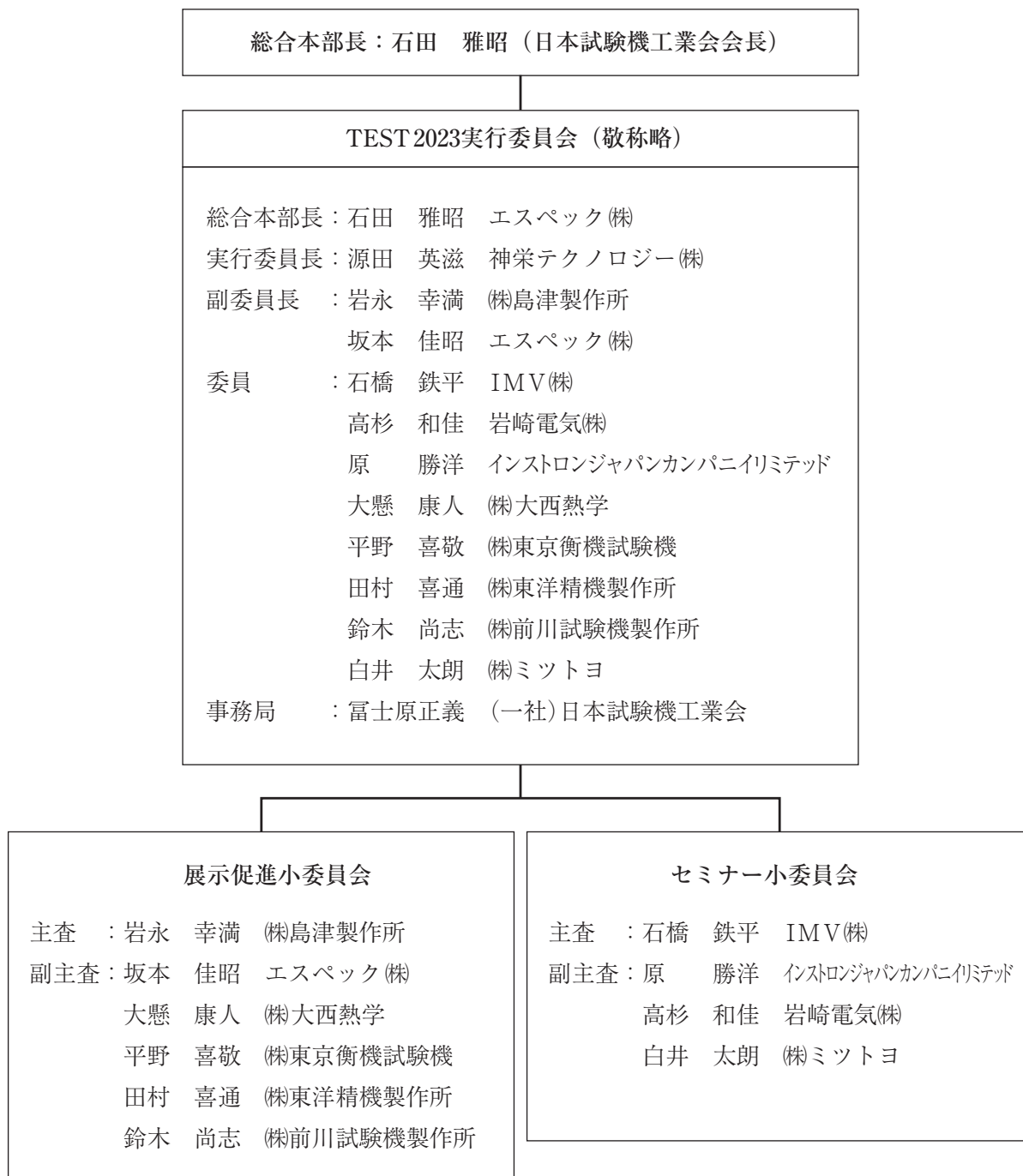
- (2) 平成30年6月6日 生産性向上特別措置法（先端設備等導入計画）が施行された。

(3) 実績

- ・ 設備の種類：器具・備品
- ・ 設備の用途：試験・測定
- ・ 期間（器具備品）：(1) 令和2年4月6日～令和5年3月31日
- ・ 発行手数料：日本試験機工業会会員（1件につき1,000円）
非 会 員（1件につき4,000円）
- ・ 発行実績：（平成29年4月1日～令和5年3月31日）923件
- ・ 発行実績：（令和4年4月1日～令和5年3月31日）108件

1.4 委員会活動報告詳細

1.4.1 第17回総合試験機器展「TEST2023」 実行委員会



1.4.2 JTM信頼性評価セミナー（旧：関西セミナー）の開催

テーマ：「信頼性試験の現状と展望」

日時：2022年11月2日 場所：ホテルメルパルク大阪 5階 カナール

基調講演：自動車車体のマルチマテリアル化と異種材料接合

講師：平田 好則氏 新構造材料技術研究組合（ISMA）プロジェクトマネージャー
／大阪大学 名誉教授

「硬さ試験」の基礎 講師：松本 大 氏 (株)フューチュアテック

「疲労試験」の基礎 講師：堀川 純 氏 (株)島津製作所
参加者：43名(関係者・事務局除く) 参加費：無料

1.4.3 「材料試験、環境試験」合同技術委員会

・材料試験技術委員会

JTM地方セミナーを仙台市で開催

基調講演講師：横堀 壽光 氏 (帝京大学 先端総合研究機構 特任教授/東北大学名誉教授)

基調講演タイトル：「材料試験法の創造性と規格化」

「硬さ試験の基礎講座」：硬さ試験分科会長 松本 大 氏 (株)フューチャアテック

「引張・圧縮試験の基礎講座」：静的強度試験分科会 布施 寿則 氏 (株)島津製作所

「疲労試験の基礎講座」：疲れ・靱性試験分科会長 堀川 純 氏 (株)島津製作所

開催日：9月2日(金) 13:30～17:00

場所：仙台市(TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口 ホール6C)

参加者：36名

・環境装置技術委員会

JTM地方セミナーを仙台市で開催

基調講演講師：青木 正光 氏 (NPO法人日本環境技術推進機構 横浜支部・理事 [元ノキア・ジャパン(株)])

基調講演タイトル：「プリント配線板の最新技術動向と信頼性評価の重要性」

「気象環境試験の基礎講座」：気象環境分科会長 小寺 弘一 氏 エスペック(株)

「耐候性試験の基礎講座」：耐候性分科会 白土 雅裕 氏 (株)東洋精機製作所

「振動試験の基礎講座」：機械環境分科会長 井下 芳雄 氏 エミック(株)

開催日：9月1日(木) 13:30～17:00

場所：仙台市(TKPガーデンシティ PREMIUM仙台西口 ホール6C)

参加者：30名

1.4.4 第15回材料試験、環境試験基礎研修会

新型コロナウイルス感染症の影響で2020年度：開催中止、2021年度：オンライン開催、2022年度：3年ぶりに対面で実施できた。

開催日時：令和4年7月6日(水) 10:30～16:30

開催場所：アーバンネット神田カンファレンス 3B+3C 参加者：17社 49名

研修内容及び講師は以下の通り

- | | | |
|----------|---------|--------------|
| ①硬さ試験 | 松本 大 氏 | (株)フューチャアテック |
| ②引張・圧縮試験 | 布施 寿則 氏 | (株)島津製作所 |
| ③疲労試験 | 堀川 純 氏 | (株)島津製作所 |
| ④高分子材料試験 | 白土 雅裕 氏 | (株)東洋精機製作所 |
| ⑤耐候(光)性試 | 山田 佳枝 氏 | スガ試験機(株) |
| ⑥気象環境試験 | 小寺 弘一 氏 | エスペック(株) |
| ⑦衝撃・落下試験 | 川口 和晃 氏 | 神栄テクノロジー(株) |
| ⑧腐食環境試験 | 設楽 恭弘 氏 | 板橋理化工業(株) |
| ⑨機械環境試験 | 井下 芳雄 氏 | エミック(株) |

1.5 カトラーサビリティ連絡会議及び硬さ標準トレーサビリティ研究会関連

(1) 第22回力学量標準トレーサビリティ・ワークショップ

開催日：7月1日 開催場所：国立京都国際会館 Room A 参加者：170名（前回名古屋市：158名）

セッション1：実行委員会アンケート集計報告（一財）日本軸受検査協会 花木 一臣 氏

セッション2：力（1）ひずみゲージ式ロードセルの構造について

（株）共和電業 山田 隆夫 氏

セッション3：力（2）力計の校正方法と等級判定 （株）昭和測器 外山 哲 氏

特別講演：アルミニウム合金上に形成した耐食性皮膜の力学特性評価

芝浦工業大学 工学部 材料工学科

材料設計工学研究室 教授 芹澤 愛 氏

セッション4：硬さ ブリネル硬さ基準片の測定とJCSS校正

（株）山本科学工具研究社 山本 正之 氏

セッション5：引張・圧縮試験インストロン社での世界各国の認定校正事業について 2022

インストロン ジャパン カンパニー リミテッド 秋山 邦洋 氏

セッション6：質量 キログラムの新しい定義

国立研究開発法人 産業技術総合研究所工学計測標準研究部門

量標準研究グループ 研究グループ長 倉本 直樹 氏

(2) カトラーサビリティ連絡会議 見学会

開催日：2023年2月24日 参加者：25名

場 所：一般財団法人日本品質保証機構 中部試験センター 見学